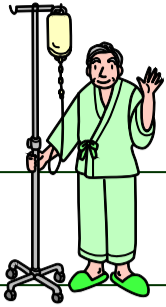











	手術当日( / )	術後1日目 ( / )	術後2日目 ( / )	術後3日目 ( / )
	術後			
安静活動	ベッドの上で安静にしてください 看護師の介助のもと、横をむくことができます	看護師の介助のもと、ベッドの上で座ることができます	ベッドの横に立つことができます	ベッドの横を歩きましょう
食事	水分・食事はとれません			
清潔		体を拭いて着替えをします 尿の管が入っているため、陰部の洗浄をします(感染予防) 歯磨きを1日3回します		
観察	2時間毎に検温します 傷口の観察をします			
情報の提供	手術後、ご家族に主治医より説明があります	呼吸のリハビリがあります		
処置	酸素マスクをします			10時、酸素吸入を鼻からに変更します (医師から許可ができれば酸素は中止になります)
	鼻に管が入っています			排液量が減れば3~5日目に抜きます
	首に管が入っています		主治医が管を抜きます	
	背中に痛み止め注入用の管が入っています			
	右胸に管が入って機械に接続されています			排液量が減れば機械が外れます
	お腹に(栄養)の管が入っています	レントゲン撮影後、お腹の管から栄養が始まります(アバンド、エレンタール)		
	心電図モニターをつけます			
	尿の管が入っています			
	下肢の血流を促す装置がつきます		立つことができれば、外します	
	弾性ストッキングをはいています			歩くことができれば脱ぎます
吸入を1日3回します 血糖測定をします				
点滴内服検査	点滴を持続的に行います(鎖骨・腕) 抗生剤の点滴をします			抗生剤の点滴を終了します
		採血があります		
		お部屋でレントゲンを撮ります 毎日体重測定をします 		
看護計画	<div style="border: 2px solid orange; padding: 10px;"> <p>#4 術後出血      #5 呼吸器合併症      #6 多量の出血や細胞外液の喪出による循環不全      #7 肺梗塞</p> <p>#8 褥瘡      #9 転倒・転落の恐れ      #10 縫合不全</p> <p>・異常の早期発見に努めます      ・痛い時、辛い時は対処していきます      ・看護師と一緒に起きる練習・動く練習をしましょう</p> <p>・床ずれ予防のため、体の向きを変えましょう      ・皮膚の状態を観察します      ・痰を出しましょう</p> </div>			

術後4日目 ( / )	術後5日目 ( / )	術後6日目 ( / )	術後7日目 ( / )
	病棟内を歩きましょう		院内自由
			造影の検査後、医師の指示にて 1日 300mℓの水分がとれます 
1日6回検温をします	1日4回検温をします		
		管を抜きます	
			→ 排液量が減れば、7～14日に抜きます
			→ 主治医の指示があれば抜きます
尿の管を抜きます 蓄尿をしてください 			→ 24時、蓄尿を終了します →
			週1回体重測定をします
			術後の造影検査があります
<b>#11 疼痛やチューブ類によるストレスや睡眠障害</b> <b>#12 術後せん妄</b> ・夜間眠れない時は、看護師にお伝え下さい 眠れる薬を使用します ・なるべく日中は起きて過ごしましょう <b>#13 腸蠕動の低下</b> ・お腹の動きと排便状況を観察していきます <b>#14 セルフケア能力の不足</b> ・体を清潔にします（清拭・足浴・洗髪） ・自分で出来ない事があればお手伝いしていきます			<b>#15 食事摂取困難</b> ・食事はゼリー食（むせにくい食事）から開始します ・坐位になり、ゆっくり食事を食べましょう

	術後 8 日目 ( / )	術後 9 日目 ( / )	術後 10 日目 ( / )	術後 11 日目 ( / )	術後 12 日目 ( / )	術後 13 日目 ( / )	術後 14 日目～ ( / )	術後 21 日目～ ( / )	退院 ( / )
安静活動									
食事	水分の制限はありません (昼～開始食)	昼～ゼリー食	昼～つぶせる食 なめらか粥	昼～つぶせる食 全粥	昼～やわらか食 全粥	昼～消化食 半分 補食付			
清潔	(毎食後歯磨きをしましょう) 	下半身シャワーができます				右胸の管を抜いた後シャワーをあびることができます			
観察	1日2回検温をします 								
情報の提供						栄養士より栄養指導があります ( / )		薬剤師より服薬指導があります ( / )	
処置	お腹の管から栄養が入っています						お腹からの栄養は終わりです (退院後に自宅で経腸栄養を継続する場合があります)	退院 ( / ) 退院の説明があります	
	吸入を1日3回しています	吸入終了			お腹のチューブに白湯・酢水を通します 白湯を通す練習をします			再診日 ( / ) 時 二宮医師 	
点滴内服検査	点滴を持続的に行っています (鎖骨・腕)					鎖骨の点滴をぬきます		週1回体重測定をします 	
看護計画	<b>#15 食事摂取困難</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事はゼリー食(むせにくい食事)から開始しましょう</li> <li>・坐位になり、ゆっくり食事を食べましょう</li> </ul>				<b>#17 退院後の日常生活の不安</b> <b>退院前に栄養士が栄養指導を行います</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退院後は規則正しい生活を送りましょう</li> <li>・不安な事やわからない事があれば、看護師にお伝え下さい</li> </ul>				